

令和6年10月29日
四国電力株式会社

2024年度第2四半期（中間期） 連結決算の概要

1. 電力販売

小売販売電力量は、夏季の高気温による冷房需要の増などにより、前年同期に比べ、2.7%増の113億21百万kWhとなりました。

また、卸販売電力量は卸電力取引所での販売が増加したことなどから、前年同期に比べ、38.9%増の60億58百万kWhとなりました。

この結果、総販売電力量は、前年同期に比べ、13.0%増の173億79百万kWhとなりました。

(単位：百万kWh、%)

		2023年度中間期 (2023/4~2023/9) (A)	2024年度中間期 (2024/4~2024/9) (B)	比較	
				前年差 (B-A)	伸び率
小売販売	電灯	3,417	3,533	116	3.4
	電力	7,601	7,788	187	2.5
	計	11,019	11,321	302	2.7
卸販売		4,361	6,058	1,697	38.9
総販売電力量		15,380	17,379	1,999	13.0

(注) 決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

2. 電力供給

原子力発電電力量は、定期検査に伴う停止日数が増加したことから、前年同期に比べ、13.3%減の22億98百万kWhとなりました。

また、自社水力発電電力量は、前年同期に比べ、5.1%減の15億8百万kWhとなり、他社からの受電電力量は、53.2%増の99億26百万kWhとなりました。

この結果、自社火力発電電力量は、前年同期に比べ、16.3%減の46億12百万kWhとなりました。

(単位：百万kWh、%)

		2023年度中間期 (2023/4~2023/9) (A)	2024年度中間期 (2024/4~2024/9) (B)	比較	
				前年差 (B-A)	伸び率
自社	利用率	71%	61%		
	原子力	2,649	2,298	△ 351	△ 13.3
	出水率	113%	109%		
	水力	1,588	1,508	△ 80	△ 5.1
	新エネ	2	2	△ 0	△ 0.5
火力		5,508	4,612	△ 896	△ 16.3
他社受電 (水力・新エネ再掲)		6,481 (3,861)	9,926 (3,999)	3,445 (138)	53.2 (3.6)

(注) 決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

3. 収 支

売上高は、小売販売収入が燃料費調整額の大幅減により減少したものの、卸販売収入が販売電力量の増加や容量市場の開始に伴う容量確保契約金額の計上等から大きく増加したため、前年同期に比べ、175億円(+4.4%)増収の4,183億円となりました。

営業費用は、火力単価の低下はあったものの、総販売電力量の増や容量市場の開始に伴う容量拠出金の計上等により需給関連費が増加したことなどから、前年同期に比べ、293億円(+8.8%)増加の3,647億円となりました。

この結果、前年同期に比べ、営業利益は、119億円減益の535億円、経常利益は、87億円減益の559億円、親会社株主に帰属する中間純利益は、74億円減益の413億円となりました。

(単位：億円、%)

		2023年度中間期 (2023/4~2023/9) (A)	2024年度中間期 (2024/4~2024/9) (B)	比 較			
				前年差 (B-A)	伸び率		
売上高	電気事業	小売販売収入	※ 2,807	※ 2,610	△ 197	△ 7.0	
		卸販売収入	572	905	333	58.1	
		その他収入	193	231	38	19.5	
		計	3,573	3,747	174	4.9	
	その他事業	435	436	1	0.4		
	合計	4,008	4,183	175	4.4		
営業費用	電気事業	人件費	236	205	△ 31	△ 13.2	
		需給関連費	燃料費	913	577	△ 336	△ 36.8
			購入電力料	638	1,342	704	110.3
			小計	1,551	1,919	368	23.7
		減価償却費	256	249	△ 7	△ 2.9	
		修繕費	328	281	△ 47	△ 14.4	
		原子力バックエンド費用	65	55	△ 10	△ 15.4	
		その他費用	549	564	15	2.8	
		計	2,989	3,276	287	9.6	
		その他事業	364	371	7	1.8	
	合計	3,354	3,647	293	8.8		
営業利益		654	535	△ 119	△ 18.1		
営業外損益		△ 8	23	31			
経常利益		646	559	△ 87	△ 13.5		
法人税ほか		158	145	△ 13			
親会社株主に帰属する中間純利益		487	413	△ 74	△ 15.3		

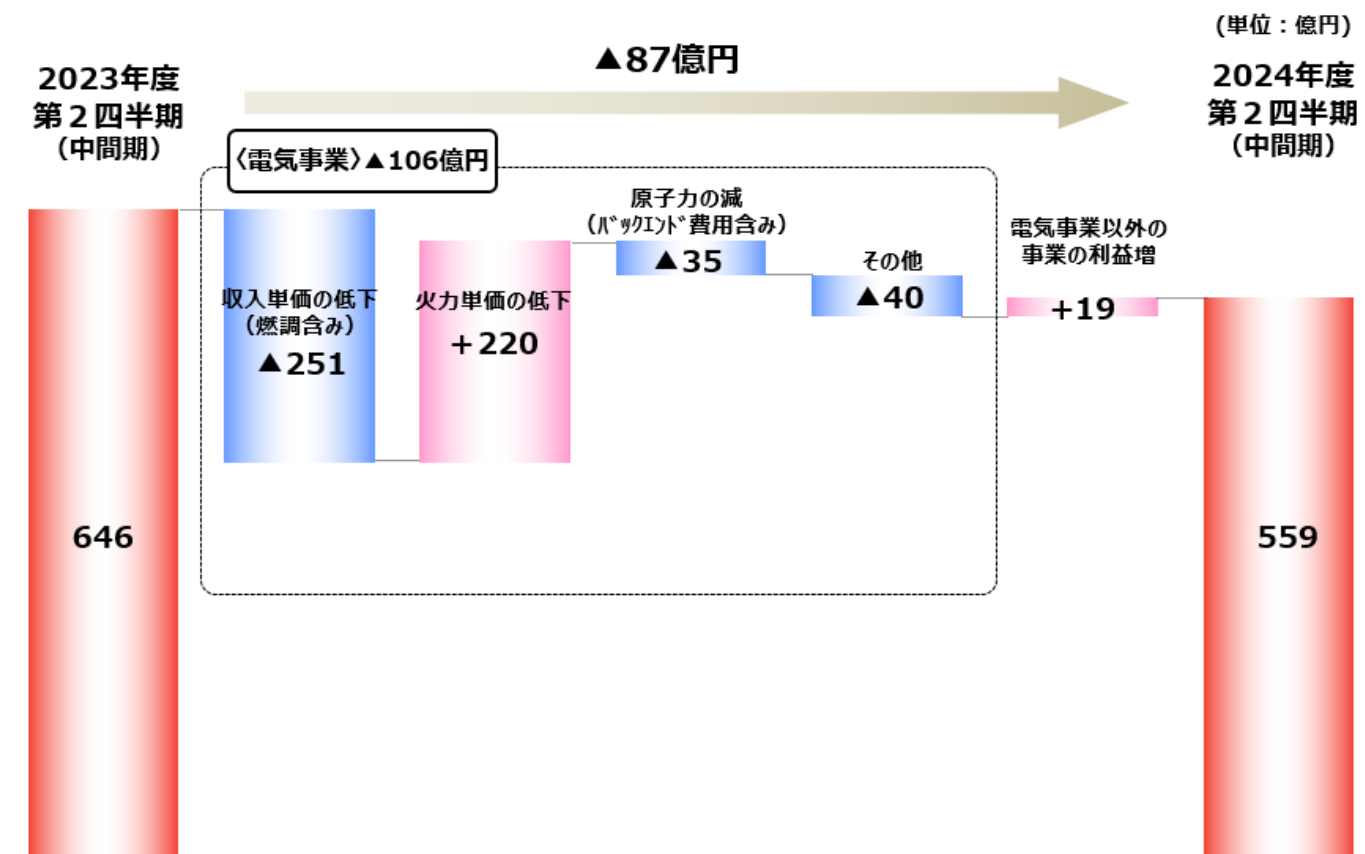
※小売販売収入には、国の「電気・ガス価格激変緩和対策事業」及び「酷暑乗り切り緊急支援」により受領する電気事業にかかる補助金を含んでいる。

(注)連結決算の対象会社

- ・連結子会社(12社)：四国電力送配電、STNet、ケーブルメディア四国、ケーブルテレビ徳島、四国計測工業、坂出LNG、四電エンジニアリング、四電ビジネス、四国総合研究所、四電エネルギーサービス、四電技術コンサルタント、SEP International Netherlands B.V.
- ・持分法適用会社(10社)：四電工ほか9社

以上

(参考1) 2024年度第2四半期(中間期)実績と前年同期実績との差異内訳(連結経常利益)



(参考2) 四国電力単独業績の推移

(単位: 億円)

	2023年度 第2四半期(中間期) (A)	2024年度 第2四半期(中間期) (B)	差 (B-A)
売上高	3,599	3,577	△22
営業利益	488	278	△210
経常利益	616	401	△215
純利益	504	327	△177